

令和８年度第１回安城市スポーツ推進審議会 議事録要旨

日 時	令和８年６月１９日（金）午後２時３０分～３時３０分
場 所	東祥アリーナ安城 ３階 第４会議室
出席委員	香村恵介委員、深谷真弘委員、岩崎すま子委員、太田妙子委員、大見翔委員、 崔仁美委員、杉浦誠委員、野村富雄委員、松尾和子委員、山本健一委員
欠席委員	なし
事務局出席者	教育長（石川）、生涯学習部長（澤田）、スポーツ課長（松元）、 施設管理係長（河村）、スポーツ振興係長（近藤）
次 第	１ 市民憲章唱和 ２ あいさつ ３ 議題 （１）第２次スポーツ振興計画改訂版に係る令和７年度事業実績について ア 個別事業の実績について イ 目標値の達成状況について （２）安城市生涯学習推進計画（生涯学習・スポーツ）に係る令和８年度事業計画（案）について

※市ホームページで公開する際に、委員名を公表します。

１ 市民憲章唱和

２ あいさつ

石川教育長

香村会長（安城市スポーツ推進審議会規則第２条には、本審議会は「意見を述べるため」の組織であるとある。委員の皆さんの貴重な意見をお聞きしたい。）

３ 議題

（１）第２次スポーツ振興計画改訂版に係る令和７年度事業実績について

【事務局説明】資料Ｐ３～４７

【全委員了承】

（２）安城市生涯学習推進計画（生涯学習・スポーツ）に係る令和８年度事業計画（案）について

【事務局説明】資料Ｐ４８～５０

【全委員了承】

4 ワークショップ

テーマ「スポーツイベントにおける効果的な情報発信について」

【事務局説明】

テーマ設定の理由を説明。令和8年5月10日、安城市と株式会社アイシンの共催で「ANJOみんなのスポーツフェスティバル2026」を開催した。イベントの中で、集客を見込んで著名人の講演会を行ったが、安城市が想定していた集客を得ることができなかった。周知方法として市広報や市公式LINE・Instagramでの周知や、チラシの配布を行ったが、情報発信不足が考えられる。そこで委員の皆さまには、2つのグループに分かれ、それぞれの立場から効果的な情報発信についてご意見をいただきたい。

【ワークショップ（25分間）】

【発表】

グループ1（香村会長【発表者】、崔委員、太田委員、野村委員、山本委員、事務局1名）

- ・ 子どもや女性など、周知のターゲットを絞ることが必要。
- ・ 安城市公式LINEなどのSNSや、テレビ等のメディアの活用ができるとよい。
- ・ 町内会は、地域に強いつながりを持っている。町内会のネットワークを活用し、口コミで情報が広がるように配慮できるとよい。
- ・ イベントの企画自体について、アクセスや時期、内容について検討が必要と思われる。

グループ2（深谷副会長【発表者】、岩崎委員、松尾委員、杉浦委員、大見委員、事務局1名）

- ・ 情報発信の方法について、口コミが一番効果的と思われる。スポーツ広報大使を設けるなど、口コミが広まりやすい情報発信を行うとよい。
- ・ 情報発信の相手について、町内会やスポーツチームなどに情報発信を行うことで、既存の団体のネットワークを活用するとよい。
- ・ 情報発信のタイミングについて、チームに所属してスポーツに取り組む人の場合、イベントの直前に情報発信があってもチームの練習と日程が被り、イベントに参加できないことが考えられる。チームの年間スケジュールに組み込んでもらえるよう、半年前など早めに情報提供を行うとよい。
- ・ 企業の協賛を得ることなどで、来場の特典が付けば情報が広まりやすいと思われる。
- ・ 企画内容について、スポーツに特化してしまうとスポーツに興味のない人へ情報が広がらないため、スポーツ以外の企画とコラボレーションさせるとよい。
- ・ あえて企画に関する情報を出しすぎないことで、興味を持たせ、情報発信効果を上げることもできる。

【発表に対する意見】

（事務局）

あえて企画に関する情報を出しすぎないことで興味を持たせる手法が印象に残った。安城市は行政として情報発信に努力をしているところだが、企画に関する情報をすべて公開しようとしている。今後は発信する情報を絞ることも必要になってくる。

（香村会長）実際に市民にヒアリングしながら情報を絞ることも選択肢の一つであると思われる。

（事務局）

ワークショップの中で、県民の日ホリデーを活用するのがよいという意見が挙がっていた。県民の日ホリデーを行政主催のイベントで活用するのがよいと感じた。また、ワークショップでの意見から安城市公式LINEの積極的な活用についても検討したい。

（香村会長）

今回の審議会で挙げた意見を、市のスポーツ行政に活用されるとありがたい。委員の皆さんは、市のスポーツイベントの際には、ロコミを広げるお手伝いをしていただきたい。

以上